

Education Solution Seminar2014

in 千葉

情報教育対応教員研修全国セミナー

タブレットを活用したICT授業の運用と課題



和歌山市立城東中学校

教頭 角田 佳隆

(元和歌山市教育委員会 専門教育監補)

日時：8/11（月）14:40-15:10 会場：富士通株式会社幕張システムラボラトリ

和歌山市
Wプロジェクト



学校の
現状と
その課題



IWB
TPC
の活用
授業



ユビキタス
教育環境



21世紀
スキル



学校の現状とその課題

ICT活用による7つの教育的効果

⇒ 子どもたちにつけたい「確かな学力」

- ① 基礎・基本の確実な習得
- ② 子ども一人ひとりの力の伸長

習得型

- ③ 学ぶ楽しさの実感と自ら学ぶ意欲の向上
- ④ 思考力・判断力・表現力の育成
- ⑤ 学び方, 問題解決能力の育成

活用・探求型

これら为目标に

- ⑥ 創意工夫を生かした質の高い授業づくり
- ⑦ 障害のある子どもの障害に基づく種々の困難の改善・克服, 社会とのコミュニケーションの拡大

授業改善

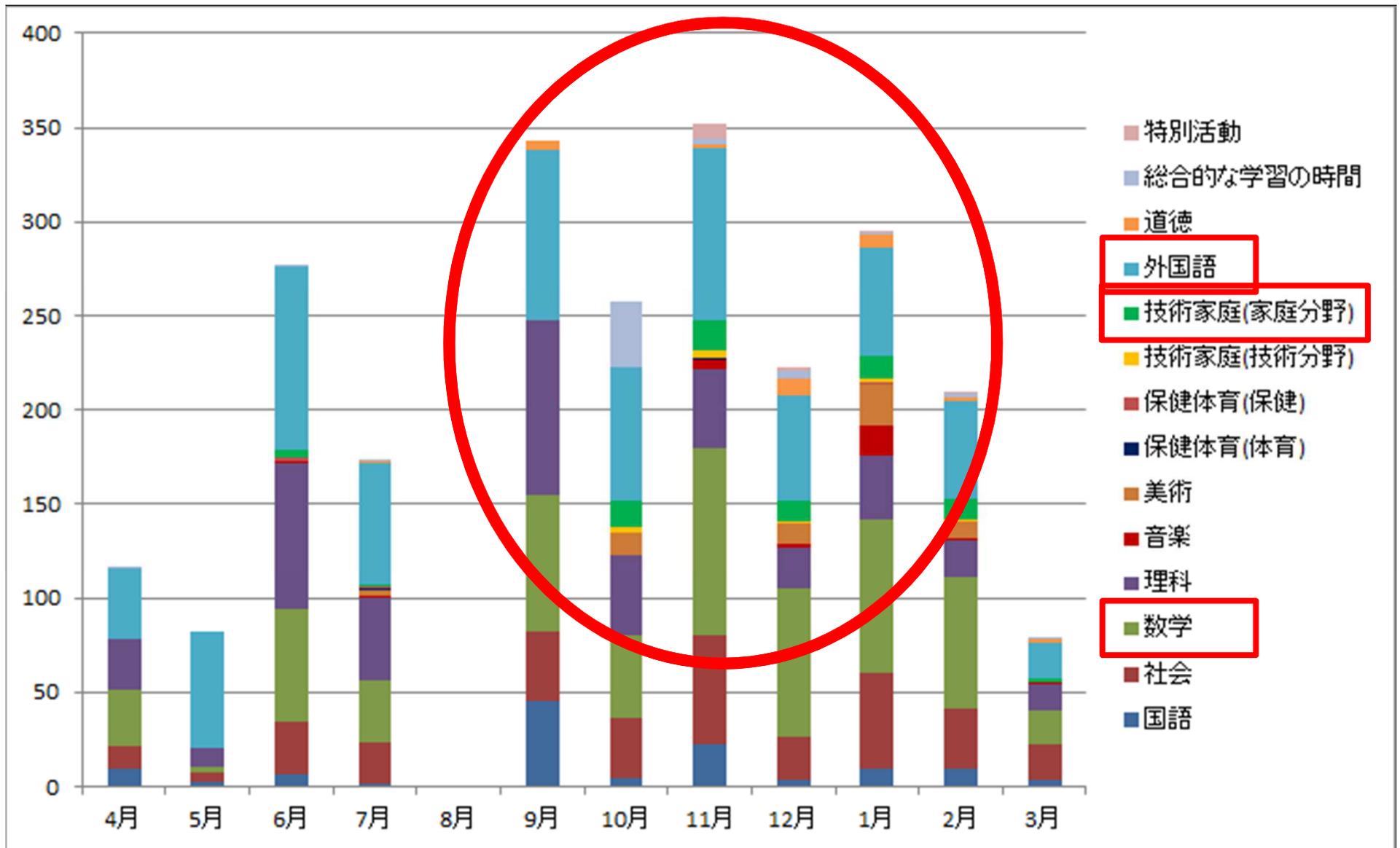


教員の変化

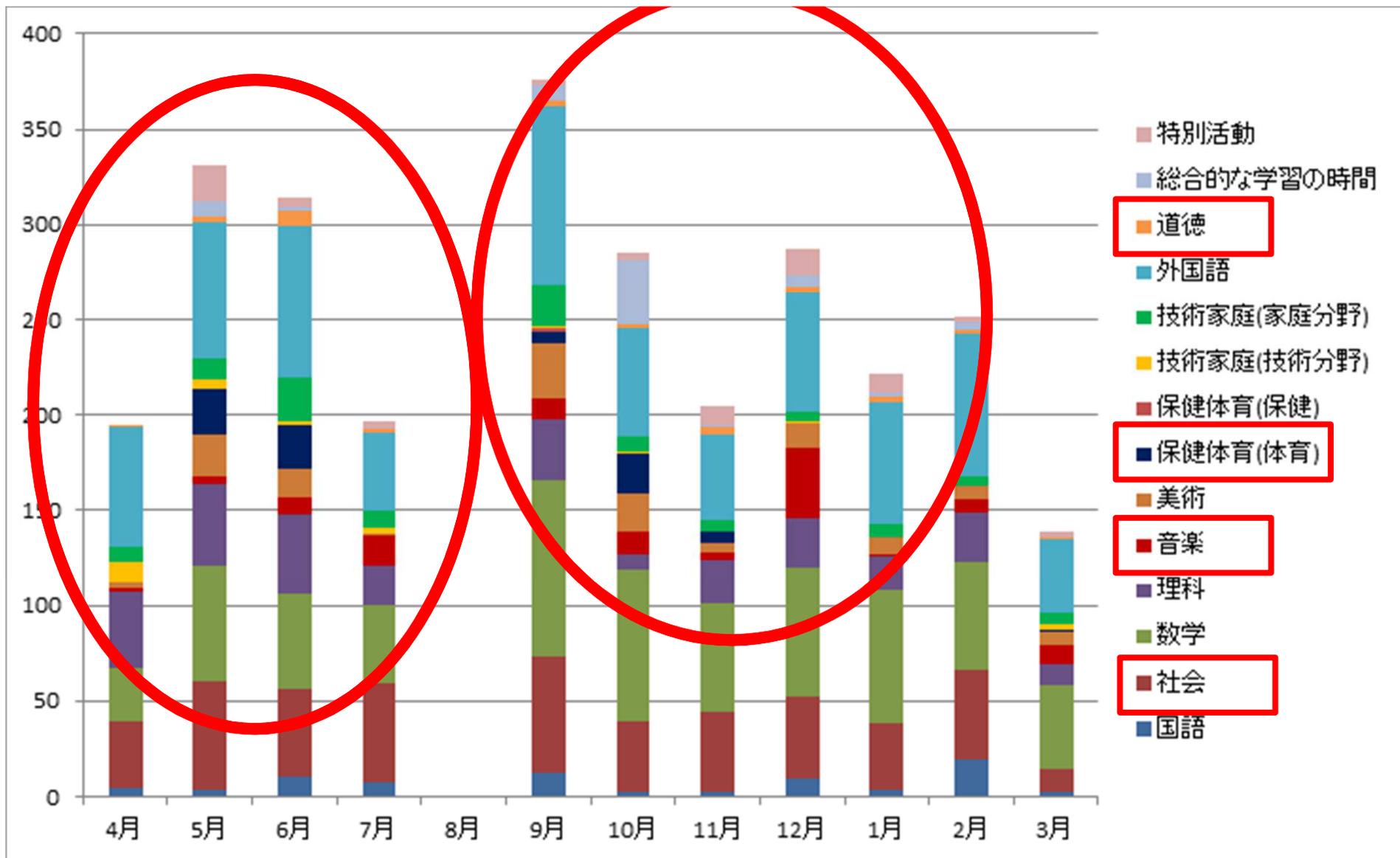
- ICT機器が学校に来た！
- 教員の年齢構成（ひょうたん型）
- 教員研修
- ICT機器を使わない先生
- ICT支援員のサポート
- 適切な機器の整備と使いたいとき使える環境
- 最終的には・・・。



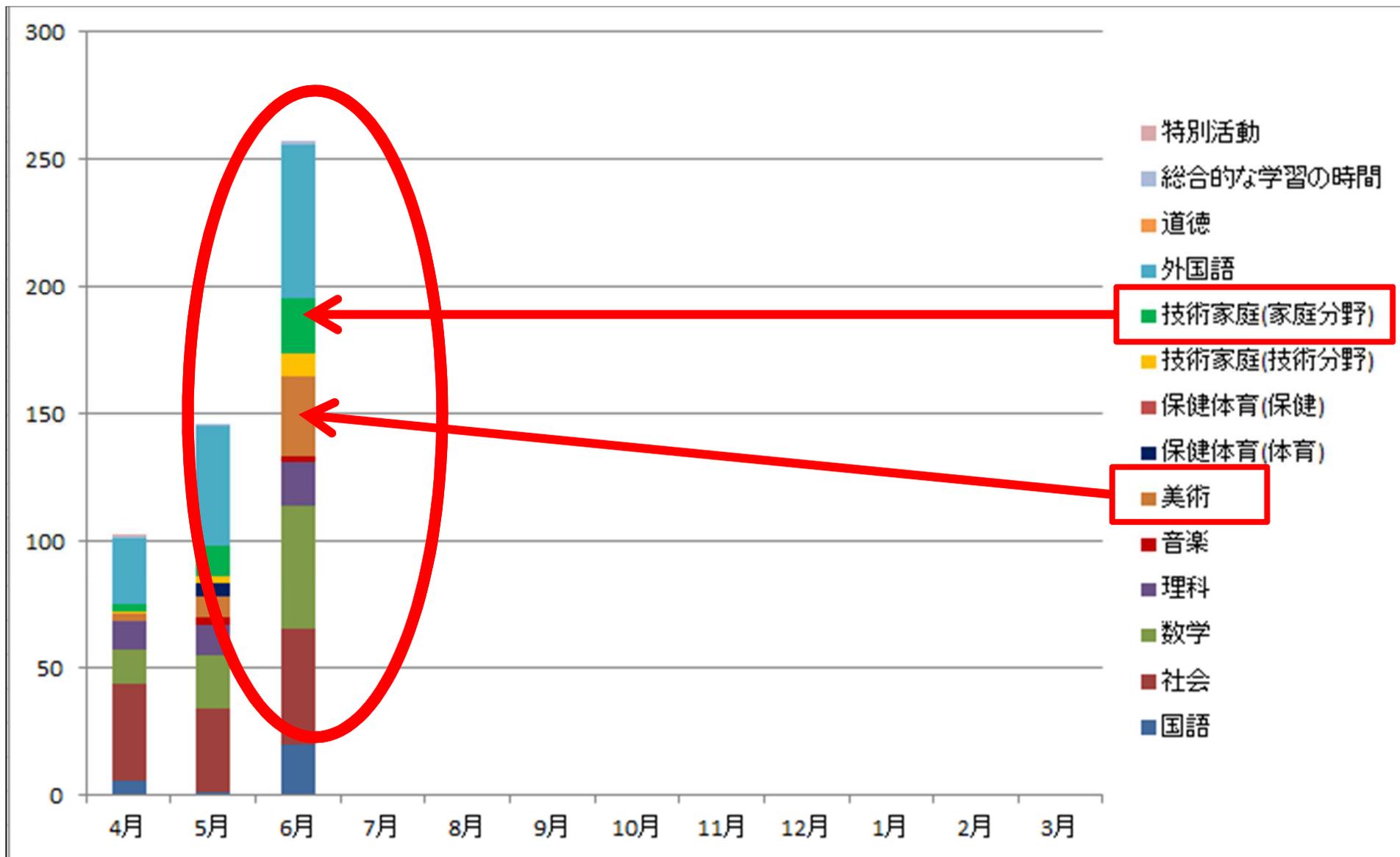
IWB・TPCの活用の推移と教科



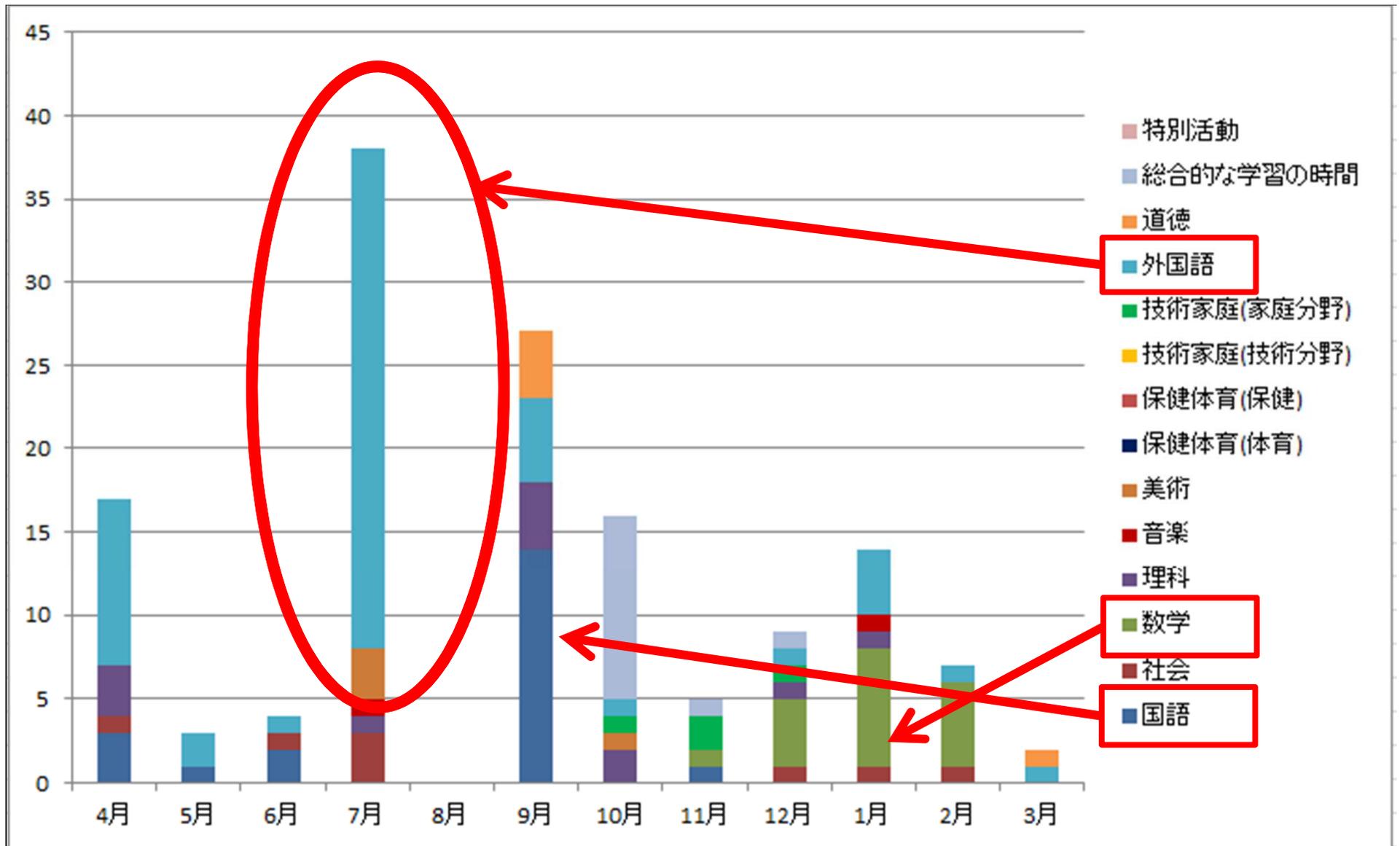
2012年 TPC・IWBの活用時間 平均219時間



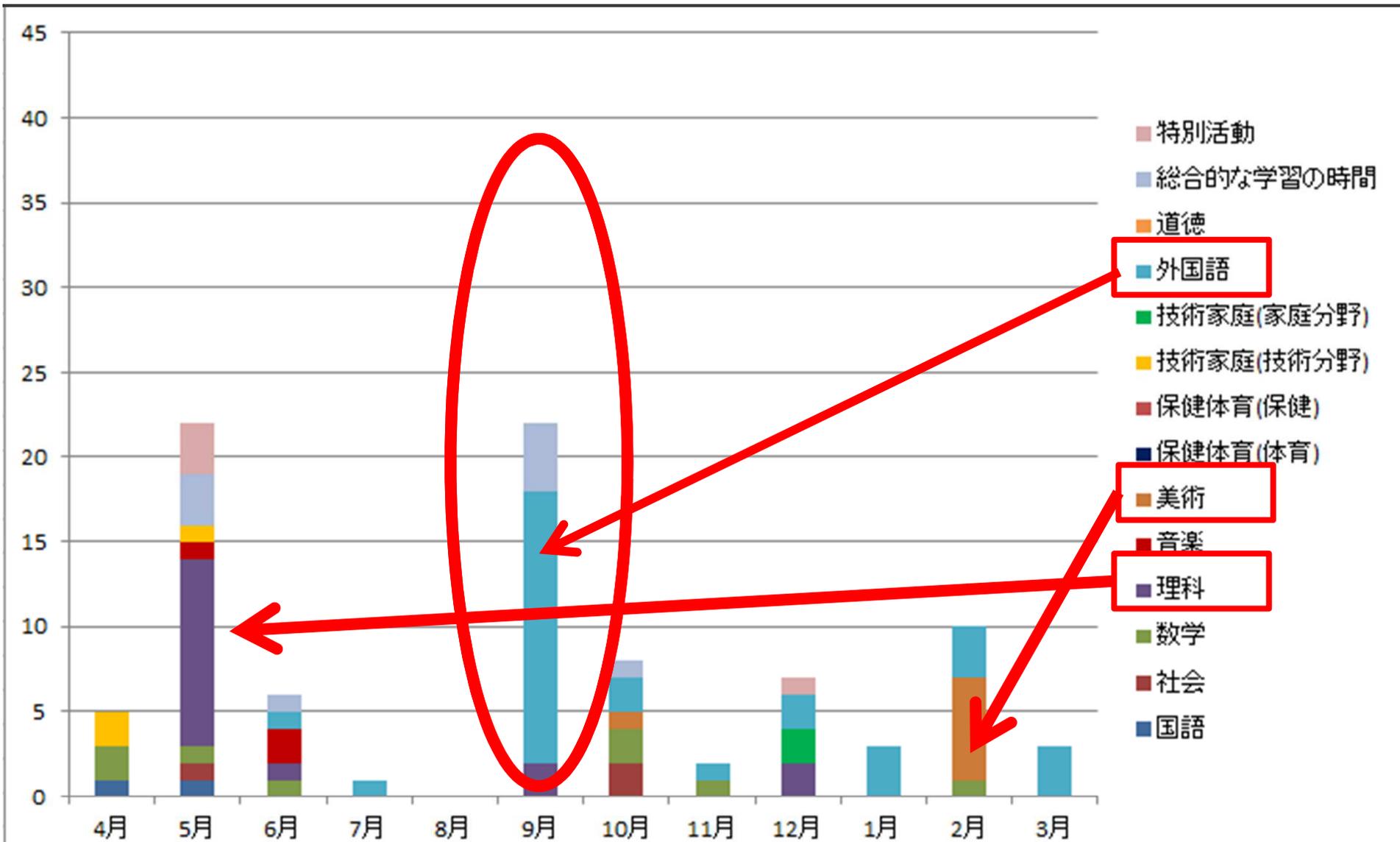
2013年 TPC・IWBの活用時間 平均255時間



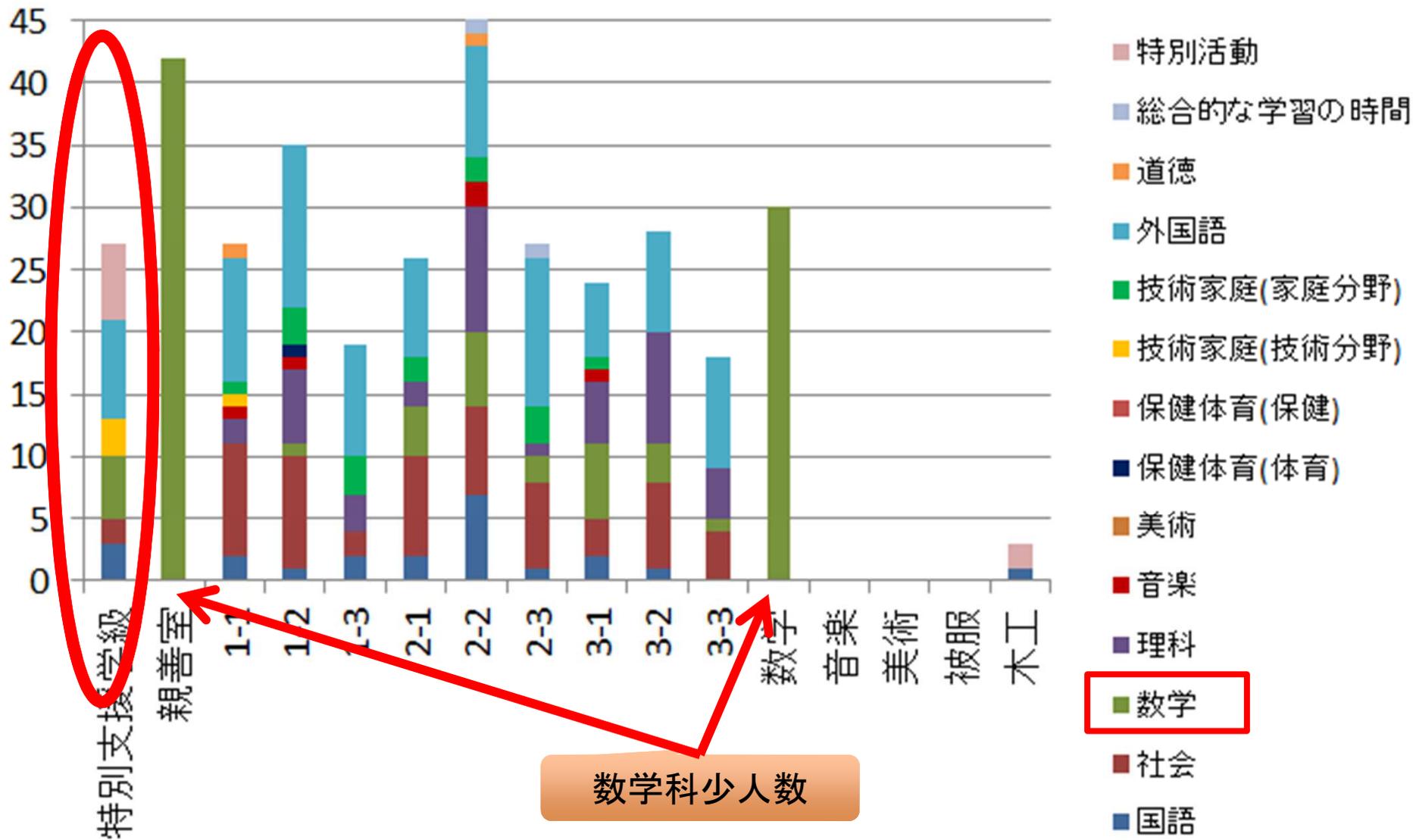
2014年 T P C ・ I W B の活用時間 平均169時間(4月～6月)



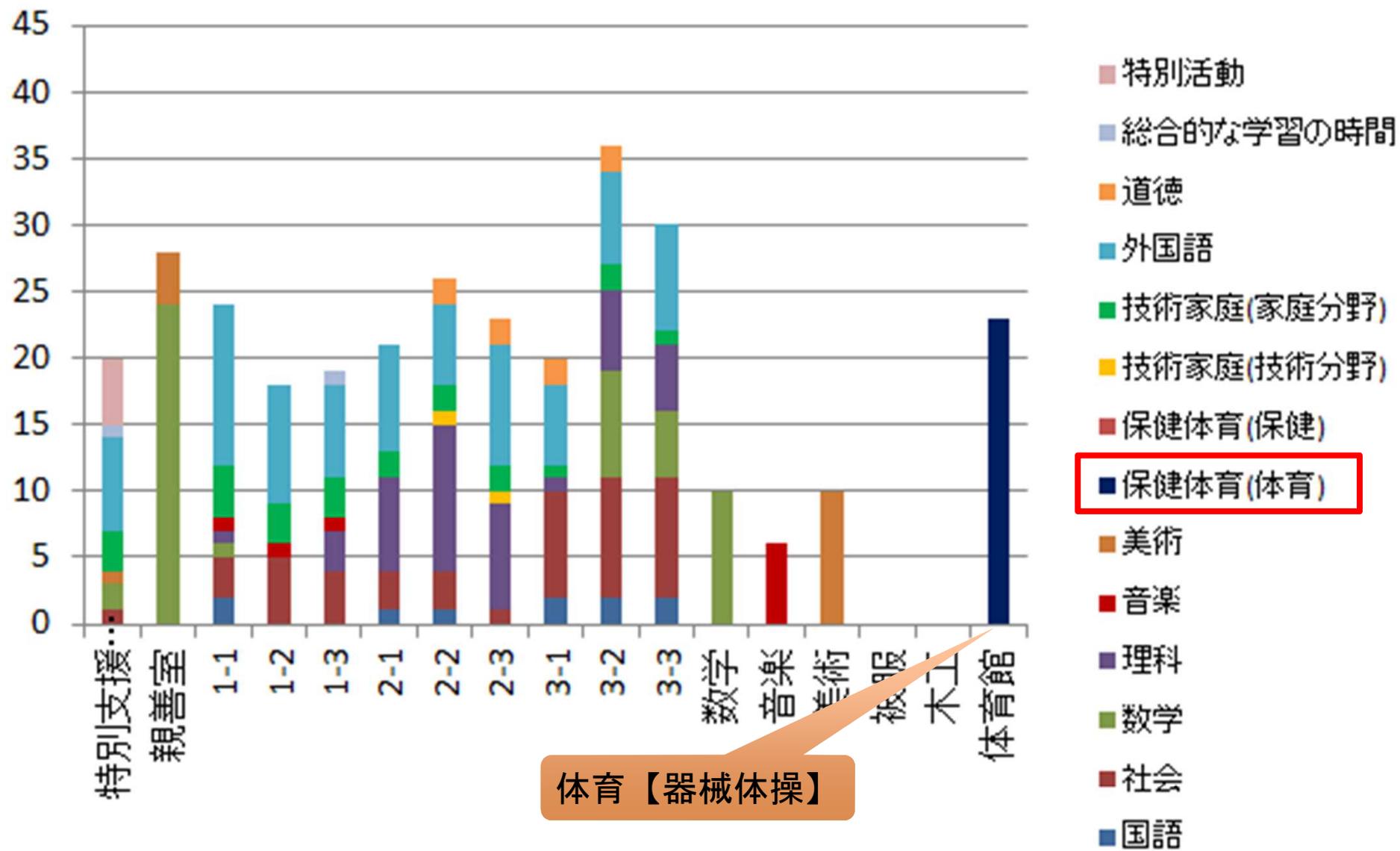
2012年 T P Cの活用時間



2013年 T P Cの活用時間



2012年 TPC・IWBの活用時間 11月



体育【器械体操】

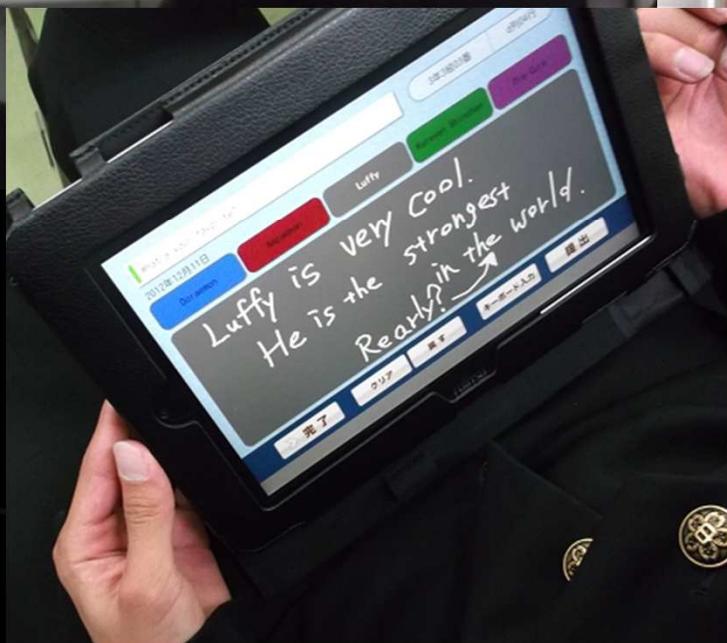
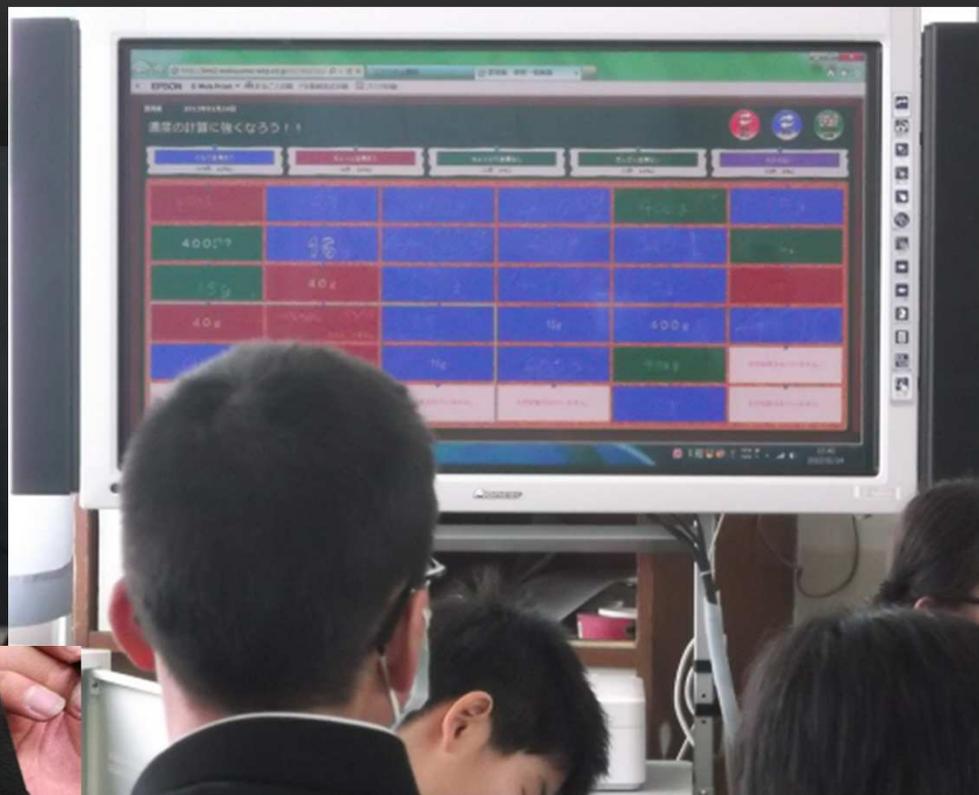
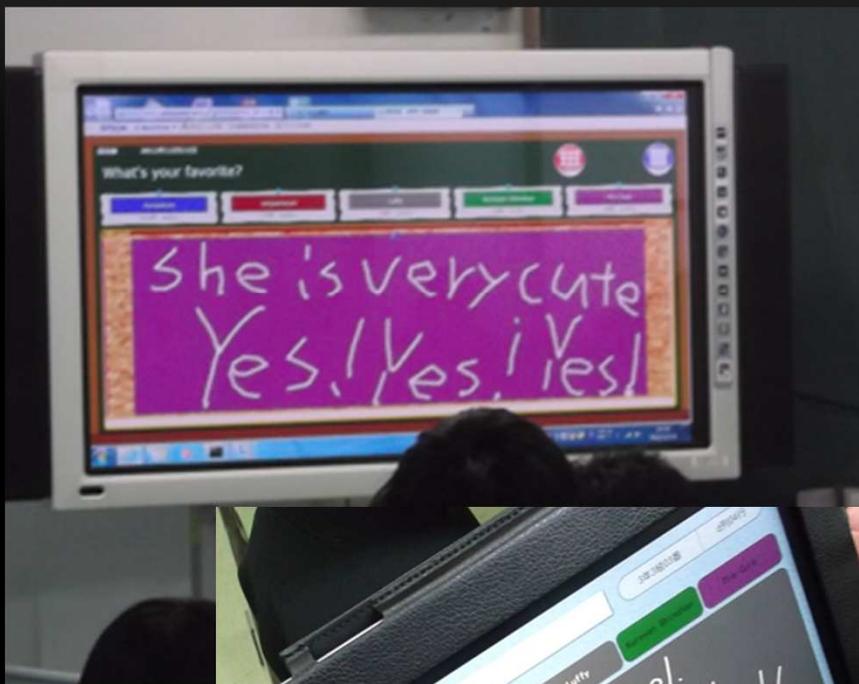
2013年 TPC・IWBの活用時間 6月

生徒の変化

- ICT機器が学校に来た！
- はじめは、鍵を
- 持ち帰り学習（モバイルルータ）
- 日常のT P Cの自由な使用（放課後、自習時間、補充学習）
- ハイブリット活用
- 学力向上には効果があるのか？
- 2回の公開授業をみたある参加者の話



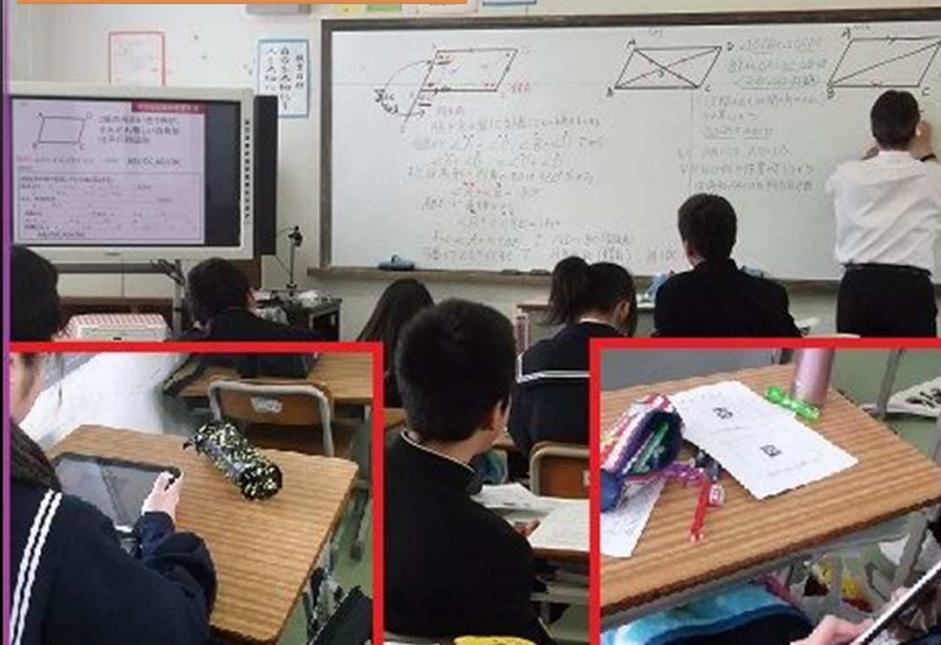
マーナビケーションの活用



コラボノートの活用（ビデオあり）



AR (仮想現実)



放課後自主学習



複合学習 (理科)



定期テスト



ハイブリット型学習とユビキタス

1. 学習形態は生徒が選ぶ

- 教科書とノート
- デジタル教科書とノート
- 教科書とデジタルノート
- デジタル教科書とデジタルノート

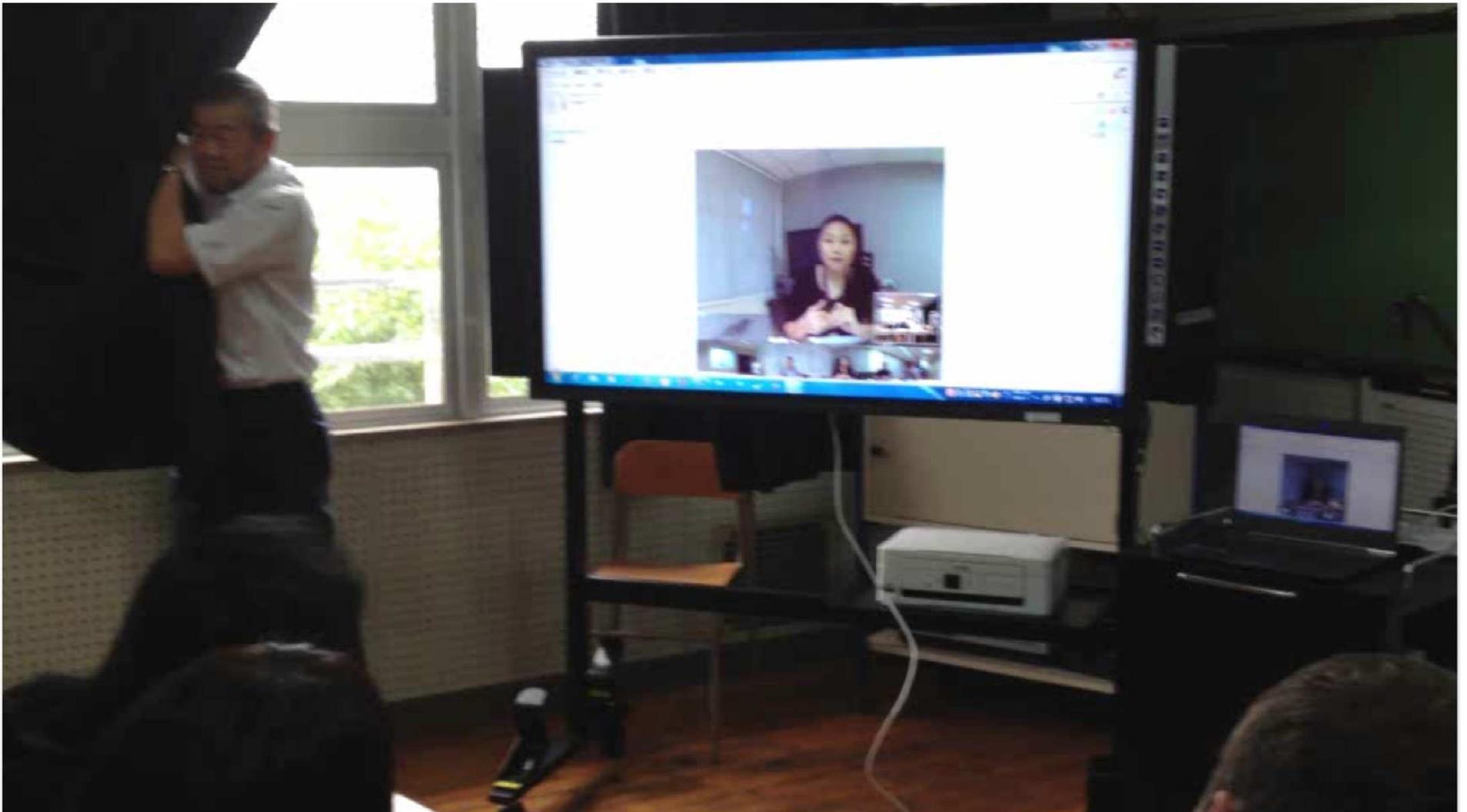


2. 学習したいときにいつでもどこでも使える

- 校内無線LAN設備
- 一人1台のWiMAXモバイルルータの配付
- 家庭でも利用できるオンライン教材の整備
- 一人1台のTPCとiPad,Android TABの使い分け



TV conference Study between
Singapore Future school: Ngee Ann Scondaly school
and Japan Future school ; JOTO jr. High school





体育科 活用

Ipad2使用：運動場





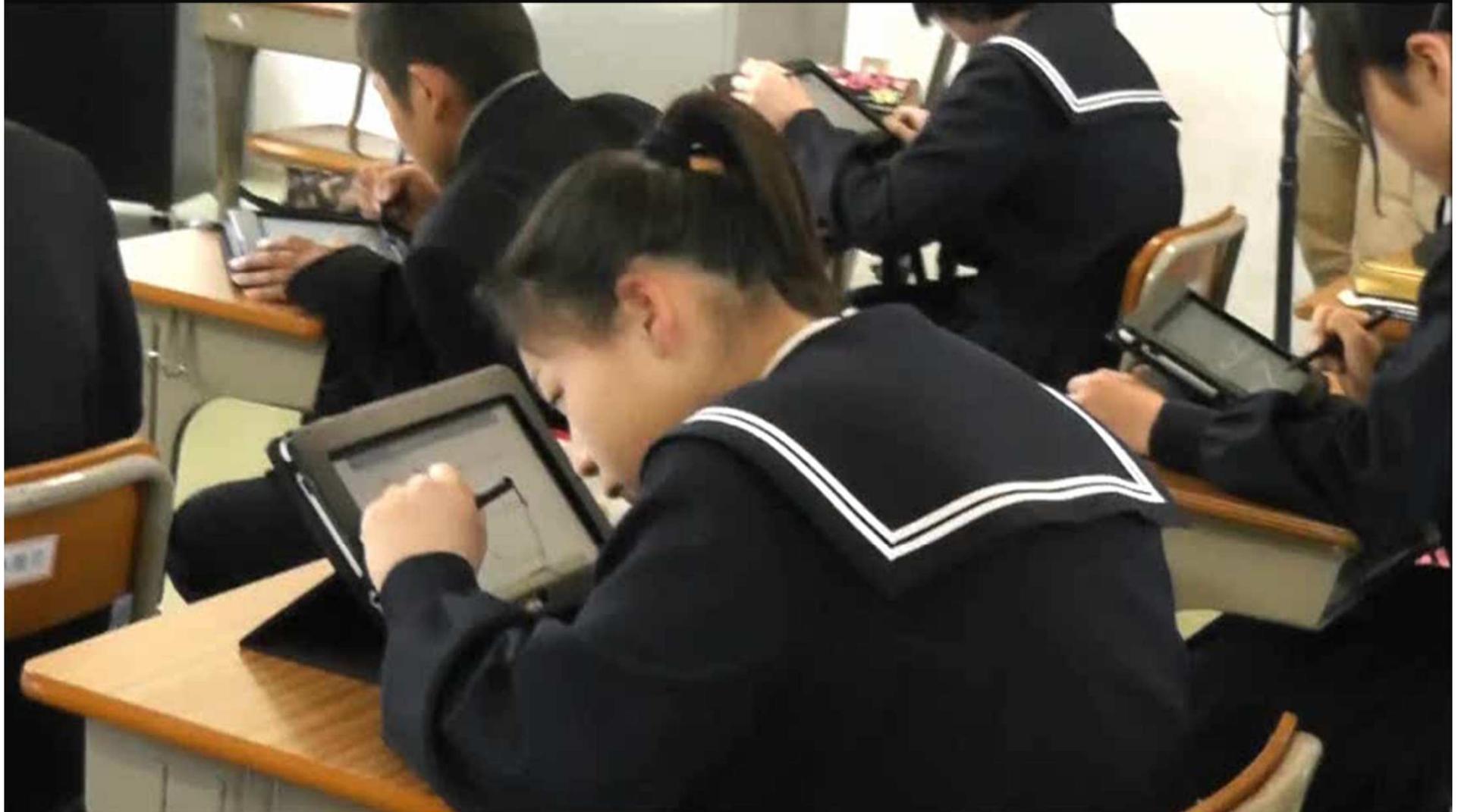
国語科活用





英語科活用

手書教材DDS





国語科活用

生徒用電子教材：文部科学省提供

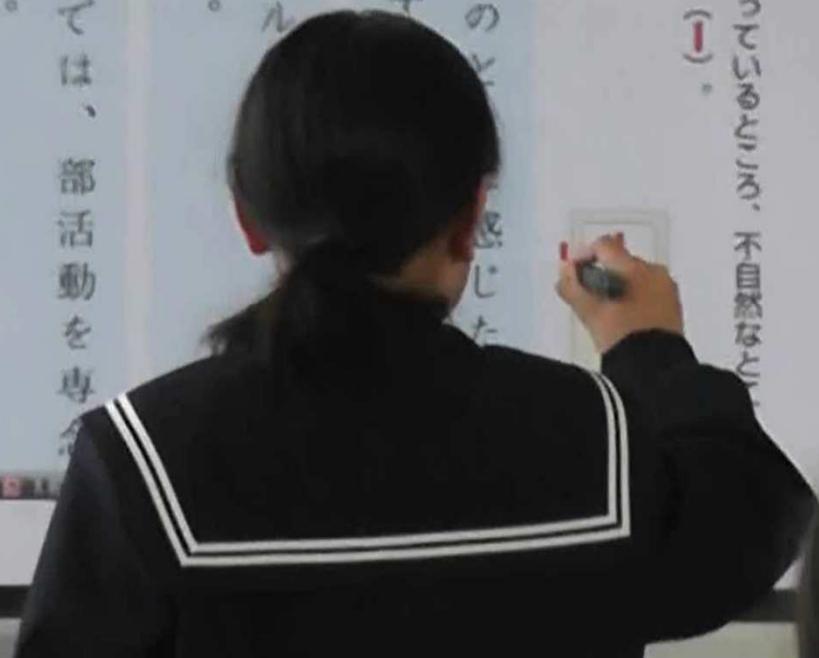
■ 次の文の間違っているところ、不自然なところを線で引こう (1)。

① 入学式のとき、私は、三年は、三年

② テーブルくする。

③ 中学校では、部活動を専念したい。

④ これは、お父さんが読んだの本です。



▶ 問題スタート



遠隔TV授業・英語教育

導入＞市内全小学校53校、和歌山大学、教育委員会

提供：テレビ東京



21世紀スキル（日本の教育に欠けているもの）

- ・ プロジェクト型学習
- ・ 環境に対応できる力
- ・ 先を見た思考力・判断力・創造力等
- ・ 基礎基本の軽視

教育の目的はなにか？

10年先を考えたか？

誰のための教育か？



